

本機は一般家庭、DIY用です。
業務用、精密作業などで使用しないで下さい。

ミニ卓上ボール盤

MTB-6SP

取扱説明書

このたびはWIZ'N卓上ボール盤をお買い上げ頂き増して、誠にありがとうございます。

ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みにになり、本機の特徴・能力・使用方法などについて十分理解した上で、正しくご利用くださるようお願いいたします。尚、この取扱説明書は大切に保管して下さい。

目次

1.使用上の注意事項	1～2ページ
2.梱包内容	2ページ
3.商品仕様	3ページ
4.分解図と部品表	3ページ
5.組立方	4ページ
6.ご使用前の準備	4ページ
7.最高回転数の調整方法	4ページ
8.ご使用方法	5ページ
9.目盛リングの使用法	5ページ
10.保守、点検	6ページ
11.カーボンブラシの交換について	6ページ
保証書	7ページ

*この取扱説明書の記載内容は改良の為、予告なく変更することがございます。

*この取扱説明書の記載内容について、無断で転用することを禁じます。

1. 使用上の注意事項

本書における使用上の注意事項は、**⚠警告**と**⚠注意**に区別して記載していますが、それぞれ次の意味を表します。いずれも重要な内容ですのでよくお読みになり理解してからご使用して下さい。

⚠ 警告:誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡、重傷または後遺症を負う可能性が想定される場合のご注意。

⚠ 注意:誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負うか、または物的損害を被る可能性が想定される場合の注意。

警 告

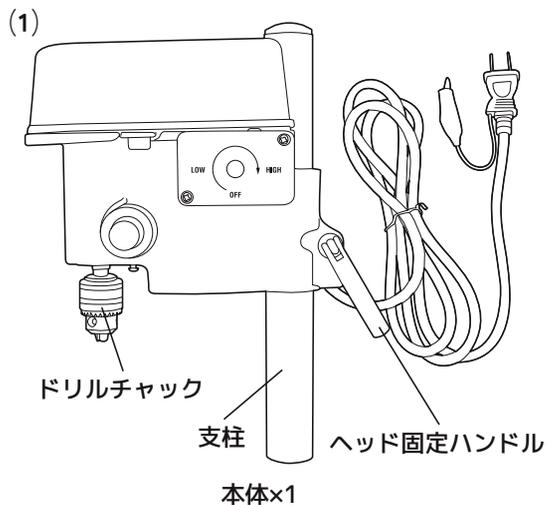
- ご使用前に必ず本機に、ヒビ、割れ、損傷がないか確認して下さい。異常があれば使用しないで、販売店もしくは、発売元に連絡して下さい。
- ご使用前に約1分間の試運転を行って下さい。異常な音、振動がないか確認して下さい。異常があれば使用しないで、販売店もしくは、発売元に連絡して下さい。
- 使用中本機に異常が発生した場合は、直ちに使用を中止し販売店もしくは、発売元に連絡して下さい。
- 使用電源は必ず100V交流電源をご使用して下さい。誤って200Vなどに接続しますとモーターが異常回転し、本機が故障することがあります。
- 発電機、インバーター電源、仮設電源など電圧が安定しない電源には、接続しないで下さい。
- ご使用前に必ず電源コード、電源プラグを点検して下さい。コードやプラグが損傷したまま使用しますと、火災、感電、やけどなどの原因になります。
- 作業しないとき、停電のときは電源コードをコンセントから抜いて下さい。
- ご使用前に本機のスイッチがOFFになっていることを確認してから、コンセントに接続して下さい。
- 感電防止の為、本機及び内部には絶対に水をかけたり、入れたりしないで下さい。又、使用後は水洗いをしないで下さい。
- 濡れた手、濡れた手袋をして使用しないで下さい。感電の原因になり危険です。
- 感電防止の為、漏電遮断器が設置されてることを確認して下さい。
- 必ずアースを接続して下さい。但し、ガス管など危険な物には、接続しないで下さい。
- 雨の中、湿度の高い場所、可燃性の液体やガスのある場所では、使用しないで下さい。
- 密封された部屋では、使用しないで下さい。又、作業の内容によっては、換気の良い場所で使用して下さい。
- 直射日光のあたる場所、ほこりの多い場所では、使用しないで下さい。
- 本機は屋内用です。屋外での使用はしないで下さい。
- 本機には通気孔があります。布などで覆ってふさがらないで下さい。
- 作業は適した服装で行って下さい。ネクタイをつけたり、袖口を開いたままで作業しますと、回転物に巻き込まれる恐れがあり危険です。
- 長い髪は帽子などで覆って下さい。
- 作業中は目の保護の為、保護メガネを着用して下さい。ほこりが多く出る作業は、マスクもつけて下さい。その他、作業に応じて、ヘルメット、耳栓、安全靴などの保護具を必ず着用して下さい。
- 作業以外は、本機、電源コードなどにさわらないで下さい。
- 本機を改造しないで下さい。又、修理技術者以外の方は絶対に分解したり、修理しないで下さい。
- 本来の用途以外での使用はしないで下さい。

⚠ 注意

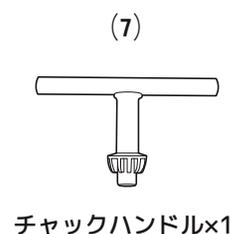
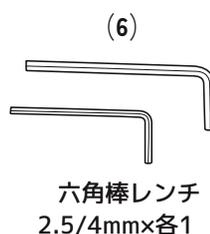
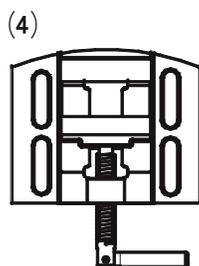
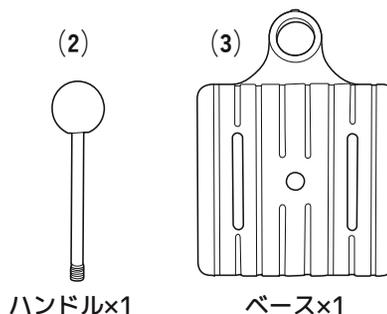
- 電源は100V定格15A以上のコンセントに接続して下さい。
- 電源コードをコンセントへ抜き差しするときは、必ず電源プラグを持って行って下さい。
- 電源コードを引っ張ってコンセントから抜いたり、電源コードを持って本機を移動したり持ち上げたりしないで下さい。
- 保管、点検、修理、部品交換など作業をしないときは、本機のスイッチをOFFにして、電源コードをコンセントから抜いて下さい。
- 作業場、作業台は整理して、きれいな場所で作業して下さい。
- 作業は平らでかつ広い場所で行って下さい。又、振動などで本機が動かないことを確認して下さい。
- 作業は明るい場所で行って下さい。暗い場所で作業しますと、事故の原因になります。
- ご使用前に本機各部のネジ類がしっかり締まっているか確認して下さい。
- ご使用前に必ずスパナやねじ回しなどの工具類は、本機から取り外して下さい。思わぬ事故の原因になり危険です。
- 本機が作動しているまま、その場を離れないで下さい。
- 体調がすぐれないとき、疲れているときは作業しないで下さい。
- 先端工具はしっかりと取付けて下さい。又、取付け、交換時は本機のスイッチをOFFにして、電源コードをコンセントから抜いて下さい。
- 加工物を確認して適した先端工具を使用して下さい。又、適正回転数で使用して下さい。
- 加工物に先端工具を無理に押つけたりしないで下さい。先端工具が破損して危険です。
- 作動中は先端工具及び、動く部分には絶対に手を触れたり、顔を近づけたりしないで下さい。
- 使用中、使用後は本機、加工材料が高温になっていることがあります。触らないようにして下さい。
- 法令及び各都道府県の条例で定められた騒音防止規制を守り、状況に応じて遮音壁を設けるなどして、規制値以下で使用して下さい。
- 使用後は汚れなどを取りのぞいて下さい。
- 保管は直射日光のあたる場所や、雨、湿気の多い場所に保管しないで下さい。
- 保管は子供の手が届かない場所に保管して下さい。

2. 梱包内容

※各部品、数量が入っているか確認して下さい。



No.	部品名称	数量
1	本体	1
2	ハンドル	1
3	ベース	1
4	パイプ	1
5	パイプ用ボルトセット	4
6	六角棒レンチ(2.5mm)(4mm)	各1
7	チャックハンドル	1



3. 商品仕様

型式	MTB-6SP	
定格電圧	AC100V	
周波数	50Hz-60Hz	
消費電力	100W	
回転数(三段変速)min ⁻¹	上段	0~8,500 min ⁻¹
	中段	0~5,000 min ⁻¹
	下段	0~3,500 min ⁻¹
穴あけ能力	一般鋼材:3.5mm	
	銅・真鍮・アルミ:5.0mm	
	木工:6mm(ストレートタイプのドリル)	
ドリルチャック取付径	0.6~6.5mm	
チャックからベース面の最大距離	約150mm	
ドリルチャックの最大送り寸法	約20mm	
ベース面サイズ	170mm×170mm	
電源コードの長さ	1.7M	
本体サイズ	(奥行)235mm×(幅)170mm×(高さ)370mm	
重量	約4.8Kg	
定格時間	15分	

4. 分解図と部品表

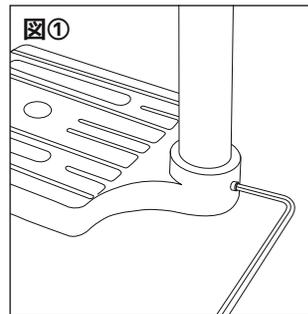
No.	部品名
1	プーリー
2	ボルト M4×8
3	ボルト M4×8
4	固定盤
5	リング
6	ベアリング
7	ギア付シャフト①
8	ベアリング 60002
9	シャフト
10	スプリング
11	ベルト
12	プーリー
13	ボルト M4×8
14	ナット M4
15	パッキン
16	モーター
17	電源コード
18	コードコレット
19	ギアシャフト固定ボルト M4×18
20	ドリルチャック
21	チャックハンドル
22	ベース
23	ボルト M8×8
24	支柱
25	支柱カバー
26	目盛リング
27	ボルト M5×10
28	ヘッド固定ハンドル
29	ボディケース
30	ギア付シャフト②
31	ハンドル
32	ボルト M4×38
33	コントローラースイッチ
34	ヘッドカバー
35	パイス
36	ボルト M8
37	ワッシャ
38	ナット M8

5. 組立方

⚠ 注意:組立は必ず本体スイッチをOFFにして、電源コードをコンセントから抜いて行って下さい。

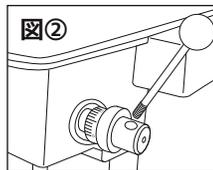
1. 本体をベースに取付けます。(図①)

- ① 本体(1)をベース(3)に差込みます。
- ② ベースに差込んだら六角レンチ(7)でネジをしっかりと固定して下さい。



2. ハンドルを本体に取付けます。(図②)

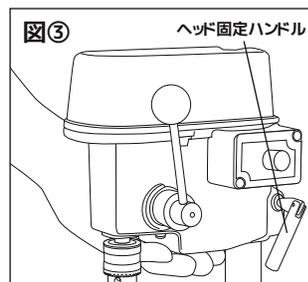
- ① ハンドル(2)を本体にしっかりと取付けて下さい。



3. 本体ヘッド部の固定方法

⚠ 注意:ヘッド部の移動は、必ず手でヘッド部を持ちながら行って下さい。ゆるめた時にヘッド部が落下します。

- ① ヘッド部を手で持ちながら、ヘッド固定ハンドルをゆっくりと左に回しゆるめて下さい。(図③)
- ② 加工物の位置を確認しながら上下、左右の位置を決めて下さい。
- ③ 位置が決まったらヘッド固定ハンドルを右に回してしっかりと固定して下さい。



6. ご使用前の準備

⚠ 警告:感電防止の為、漏電遮断器が設置されてることを確認して下さい。

⚠ 警告:必ずアースを接続して下さい。但し、ガス管など危険な物には、接続しないで下さい。

1. 作業は平らでかつ広い場所で行って下さい。又、振動などで本機が動かないことを確認して下さい。
2. ご使用前に本機のスイッチがOFFになっていることを確認してからコンセントに接続して下さい。
3. ご使用前に約1分間の試運転を行って下さい。異常な音、振動がないか確認して下さい。
異常があれば使用しないで、販売店もしくは、発売元に連絡して下さい。
4. ドリルチャックがスムーズに回転するか確認して下さい。

7. 最高回転数の調整方法

⚠ 警告:ベルト位置の変更は本機スイッチOFF、電源コードをコンセントから抜いて行って下さい。

1. 本機はベルト位置を変えることにより3段階に最高回転数を変更することが出来ます。

- ① 本体上部のヘッドカバーを両側から押してカバーを上を持ち上げて外して下さい。(図④)
- ② 変更時はベルトを軽く引きながらプーリーを回転させると簡単に変更出来ます。

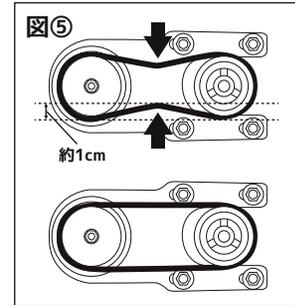
ベルト位置			
最高回転数	8,500min ⁻¹	5,000min ⁻¹	3,500min ⁻¹



※ベルトは必ず平行になるようにセットして下さい。

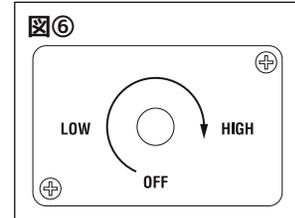
2. ベルトの調整方法

- ① 出荷時にベルトの張りは調整してあります。
- ② 張りの目安はベルト中央付近を中へ軽く挟んだとき1cm位たわむ状態です。(図⑤)
- ③ たわみが大きくなりましたら、調整して下さい。
- ④ 調整方法は固定盤にある4カ所のボルトを軽くゆるめて下さい。(図⑤)
- ⑤ モーター部が可動しますので張りを調整して下さい。
- ⑥ 4カ所のボルトをしっかりと締めて下さい。



3. 本機にはスピードコントローラーが付いております。(図⑥)

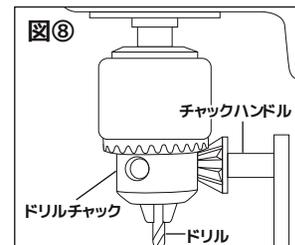
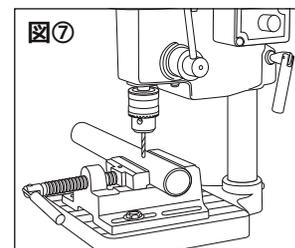
- ① スイッチがOFFの状態から、右へ回すと回転速度が上がります。



8. ご使用方法

⚠ 警告:取扱説明書をお読みになり、十分理解した上で使用して下さい。

- ① 加工物と使用するブレードの用途が一致しているか確認して下さい。
- ② 適正回転数を確認して下さい。
- ③ 加工物をハイスなどを利用して必ず固定して下さい。(図⑦)
- ④ ブレードの取付はドリルチャックにブレードを差込み、チャックハンドルで3カ所を均等に締め付けてしっかり固定して下さい。(図⑧)
- ⑤ 本機のスイッチを右に回し作動して下さい。
- ⑥ ハンドルを少しづつおろして穴をあけて下さい。
- ⑦ ブレードを加工物に当てたままスイッチを入れないで下さい。
- ⑧ 無理な力で押しつけて使用しないで下さい。
- ⑨ ブレードは良く切れるものを使用して下さい。
- ⑩ 金属など加工物によっては切削油を使用して下さい。
- ⑪ 突抜け穴の場合はブレードをベースの穴に合うように本体をセットして下さい。



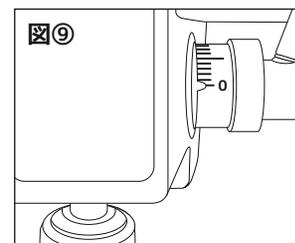
9. 目盛リングの使用法

⚠ 注意①:目盛はあくまで目安ですので使用には十分注意して下さい。

⚠ 注意②:0~1で約10mmです。

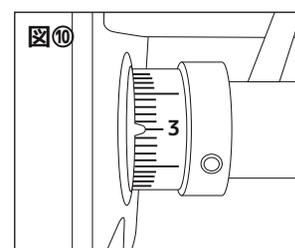
1. 出荷時のセッティング状態

- ① 出荷時は目盛0に合わせてあります。ハンドルを下げると目盛の数値が上がります。穴あけ深さの目安になります。



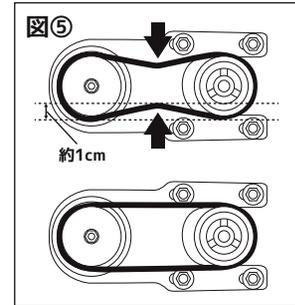
2. 同じ深さの穴あけをしたい時

- ① ハンドルを上げた状態で目盛リングにある六角穴ネジを付属の六角レンチ2.5mmでゆるめます。
- ② 目盛リングを左方向へ回します。(目盛3付近にとまります)
- ③ 穴あけしたい深さの目盛分右方向へ回して下さい。
(例)深さ10mmにしたい時「目盛3」右方向へ回して(図⑨)「目盛2」に合わせます。(図⑩)
- ④ その状態でゆるめた六角穴ネジをしめます。
- ⑤ 約10mmの深さの穴あけが出来ます。



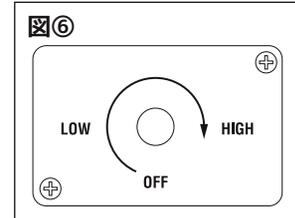
2. ベルトの調整方法

- ① 出荷時にベルトの張りは調整してあります。
- ② 張りの目安はベルト中央付近を中へ軽く挟んだとき1cm位たわむ状態です。(図⑤)
- ③ たわみが大きくなりましたら、調整して下さい。
- ④ 調整方法は固定盤にある4カ所のボルトを軽くゆるめて下さい。(図⑤)
- ⑤ モーター部が可動しますので張りを調整して下さい。
- ⑥ 4カ所のボルトをしっかりと締めて下さい。



3. 本機にはスピードコントローラーが付いております。(図⑥)

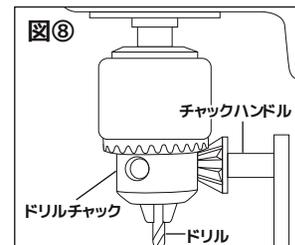
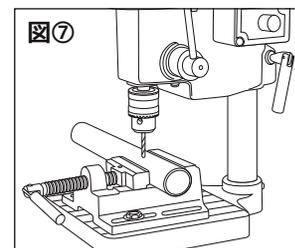
- ① スイッチがOFFの状態から、右へ回すと回転速度が上がります。



8. ご使用方法

⚠ 警告:取扱説明書をお読みにになり、十分理解した上で使用して下さい。

- ① 加工物と使用するブレードの用途が一致しているか確認して下さい。
- ② 適正回転数を確認して下さい。
- ③ 加工物をハイスなどを利用して必ず固定して下さい。(図⑦)
- ④ ブレードの取付はドリルチャックにブレードを差込み、チャックハンドルで3カ所を均等に締め付けてしっかり固定して下さい。(図⑧)
- ⑤ 本機のスイッチを右に回し作動して下さい。
- ⑥ ハンドルを少しづつおろして穴をあけて下さい。
- ⑦ ブレードを加工物に当てたままスイッチを入れないで下さい。
- ⑧ 無理な力で押しつけて使用しないで下さい。
- ⑨ ブレードは良く切れるものを使用して下さい。
- ⑩ 金属など加工物によっては切削油を使用して下さい。
- ⑪ 突抜け穴の場合はブレードをベースの穴に合うように本体をセットして下さい。



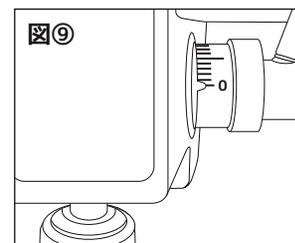
9. 目盛リングの使用法

⚠ 注意①:目盛はあくまで目安ですので使用には十分注意して下さい。

⚠ 注意②:0~1で約10mmです。

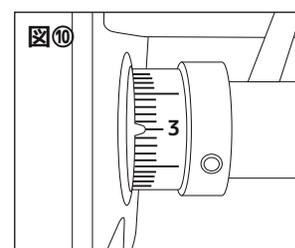
1. 出荷時のセッティング状態

- ① 出荷時は目盛0に合わせてあります。ハンドルを下げると目盛の数値が上がります。穴あけ深さの目安になります。



2. 同じ深さの穴あけをしたい時

- ① ハンドルを上げた状態で目盛リングにある六角穴ネジを付属の六角レンチ2.5mmでゆるめます。
- ② 目盛リングを左方向へ回します。(目盛3付近にとまります)
- ③ 穴あけしたい深さの目盛分右方向へ回して下さい。
(例)深さ10mmにしたい時「目盛3」右方向へ回して(図⑨)「目盛2」に合わせます。(図⑩)
- ④ その状態でゆるめた六角穴ネジをしめます。
- ⑤ 約10mmの深さの穴あけが出来ます。



保証書

- 保証期間内に取扱説明書及びPL警告表示等の注意書きにしたがって正常な状態で使用し、かつ定められた保守点検を毎日実施していたにもかかわらず故障した場合には、お買い上げの販売店に本書を提示の上、修理を依頼して下さい。
- この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。

品名	ミニ卓上ボール盤		形式	MTB-6SP
お買い上げ日	年	月	日	保証期間 お買い上げ日より6ヶ月
お客様※	ご住所	〒		
	ご氏名	電話番号	()	
販売店※	住所			
	店名 電話番号			

販売店のお買い上げ年月日を証明できる物が必要となります。

※印欄に記入のない場合は無効となりますので、必ずご確認ください。

- 保証期間内でも次のような場合には有償修理となります。
 - ①使用方法に誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。
 - ②お買い上げ後の落下、引越、輸送等による故障または損傷。
 - ③火災、地震、水害、落雷その他の天変地異、公害や異常電圧による故障または損傷。
 - ④車輛、船舶等に搭載して使用された場合に生じた故障または損傷。
 - ⑤本書のご提示のない場合。
 - ⑥本書のお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、または字句を書き換えられた場合。
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないように大切に保管して下さい。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。

保証に関する注意・確認事項

- 製品の故障及び損傷により発生する損害は、保証対象には含まれません。
- 製品の修理期間中に、お客様側で発生した損害に関しては、保証いたしません。
- 修理期間中の代替製品の貸出はいたしません。
- 修理不可能と判断した製品は修理に応じかねる場合がございます。
- 付属部品は、保証対象には含まれません。

輸入・発売元 **アークランド サカモト 株式会社**

〒955-0091 新潟県三条市上須頃445

TEL 0256-33-6010

受付時間 土、日、祝日を除く 9:30~12:00 13:00~17:00

MADE IN CHINA

修理、修理見積、部品購入などに関しては、販売店へ問い合わせ下さい。弊社では対応出来ませんのでご了承下さい。

※個人情報の取り扱いについて

弊社では、問合せの対応の為、利用目的をお知らせの上、個人情報を収集させていただきます。

頂いた情報は適切に管理して利用目的以外には利用致しません。又、正当な理由がないかぎり、第三者への開示は致しません。